

## タンポポ

今年もまた、タンポポの花が無事に咲きました。と言うと、えっ？タンポポなんて真冬以外はいつでも咲いてるじゃないか。そう思われるかもしれませんが、でもそれは、帰化種のセイヨウタンポポ。写真のタンポポは、今は絶滅寸前の在来種で、湯谷の水没地から移植したものです。



セイヨウタンポポは、旺盛な繁殖力によって在来のタンポポ（カントウ、カンサイ、シナノなど数種に分けられます）を駆逐しつつあると、数年前まで考えられていました。ところが、事態はもっと深刻だったのです。

最近の研究で、外見からセイヨウタンポポとされるものの多くは、ニホンタンポポとの雑種であることがわかりました。セイヨウタンポポは三倍体で、受粉せずに三倍体の種子をつくるため、交雑しないと考えられていたのですが、二倍体の花粉をつくり、ニホンタンポポと交雑して三倍体の種子をつくらせていたのです。まさに遺伝子乗っ取りですね。

移植した在来タンポポも、いつまで無事でいてくれることやら、とても心配です。